



7月末、イスラエルに視察に行ってきました。放射能処理の研究所と放射能空気洗浄機の設備を調べてきたのです。空気洗浄機は、(株)ヨーゼフの負担で福島県にある幼稚園と教会に設置し、効果をモニターする予定です。当院にも設置予定ですが、軍用品なので輸入等に手間取りそうです。これを広く社会にアピールできればと考えております。8月からは、当ビルの内外の放射線量を調べております。意外なほど、千葉にも汚染があるようです。

教会の宿泊室は、被災地の人々の夏休み休養施設として提供しています。福島県を視察してきましたが、放射能に対しては国も県も無力であり、復興が進んでいる宮城県に比べて手詰まりのようで、人々の困惑と苦しさは何えましました。マリヤ・クリニックも(株)ヨーゼフも小さな組織ですが、だからと言つて無力であると考えては、人々は苦しみから抜け出すことはできません。さらに、活動を続けていくつもりです。

思う通りにいかないのが、諦めたり興奮したり苦情を言う患者さんが多いように思います。人生は、それほど思い通りになるものではありません。結婚して10年間は、何をやってもうまくいかず、身体もボロボロになり、批判も攻撃も受けました。その10年は私に忍耐を与え、性格を変え、弱さを理解する貴重な年月となりました。その後の15年は、反動で消極的になり控え目になり自分を抑えつける時代でした。自らの社会的責任と使命に目覚め、悔いのない人生を生きたいと若き頃の志を思い出したのは最近です。

長男が8月から財務課長として勤務します。聖書に「若い時の子らは、まさに勇士の手にある矢のようだ。幸いなことよ。矢筒をその矢で満たしている人は、彼らは、門で敵と語る時にも恥を見ることがない。」とありますが、子育ての苦労が、今は有難い助けとなっています。

ネバーギブアップ(決して諦めない)。失望してはいけません。苦しみや悲しみに負けてはいけません。あなたの誠実は覚えられています。

柏崎久雄

* **感染症の疑いのある方は廊下の入口から**

インフルエンザ、風邪、おたふくかぜ、はしか等が疑われる方は、中央通路わきにあるインターホンでご連絡ください。院内感染を避けるためご協力ください。待合室も病態別に隔離して診察します。

* **管理栄養士の栄養指導を申し込まないで院長に栄養**

指導を聞く方がいらつしやいます。栄養指導が重要と診断された場合には、管理栄養士が空くのを待つので診察が遅くなります。ご注意ください。予約されても指導の変化がなければ、無料となります。

* **8月10日(水)院長が4ヶ月健診で外出の為、午**

後の診療は3時からとなります。

* **麻疹・風疹の予防接種が来年の3月までは、高校2**

年生も対象になりました。日本脳炎の予防接種が、4歳〜16歳(接種を受ける機会を逸した者)までとなりました。子宮頸がんワクチンは供給が不足しておりましたが、どなたでも予約可能になりました。尚、高校2年生の方は9月30日までに1回目を接種しないと公費の対象になりませんのでご注意ください。その他の予防接種も含めて詳細は受付に御相談ください。

* **ビタミンC点滴療法について**

ガン治療の選択肢として、体維持と治療のため副作用の無い高濃度ビタミンC点滴療法をお勧めしています。5月のニュースをご覧ください。

* **「聖書を読む会」8月9日(火) 2時〜2時20分**

回復の会8月は休会です。

* **当院の夏休みは8月11日(木)〜18日(木)です。**

〈栄養治療に関する当院の方針〉

マリヤ・クリニックは、開業以来栄養治療を模索し、実践してきました。結果的に日本で最初の分子整合栄養医学を標榜する医療機関となりましたが、患者さんにも当院の方針と診察の概要をお伝えして、他の医療機関との若干の違いを理解していただく必要があるようです。むろん、保険診療としての一般的な診察もおこなっているのです。そちらを患者さんが選択することもできますが、基本的な治療方針が他の医療機関と若干異なっていることをご理解ください。

A. 当院の診療は3つの方針に基づいております。

1. ONM (Orthomolecular Nutrition & Medicine) 分子整合栄養医学

遺伝子には、あなたの本来の健康の姿が設計されています。病気・ストレス・栄養不足・悪い生活習慣や環境などから損なわれた遺伝子も、十分な栄養を摂る中で回復してくるのです。そして、遺伝子情報に基づいて細胞が適切に新陳代謝をしていくうちに、あるべき健康体が再構築されていくのです。

2. EBM (Evidence Based Medicine) 証拠に基づいた治療

病気には必ず原因があります。現代医学は、原因の追及ということが明確な外科的医療では格段の進歩をしましたが、内科的治療については未だ対症療法が主流となっています。また、保険診療では病名がなければ治療ができないために、その症状に対して病名を付けますが、その病名は独り歩きして、その病名に基づいた治療が続けられることとなります。しかし、その症状の原因として究明されたものがない場合が多くあります。

当院では、日本で最初に採り入れた治療法や検査が幾つかあります。それは原因追究のためであり、その疾患の原因を理解することは患者さんご本人にとって大きな励ましになり、当院の治療はその原因を追究し、分子整合栄養医学的に対処することによって、分子レベルから健康を取り戻そうとするものです。したがって、効果が現れるまで時間が掛りますが、副次的なその他の部位や症状の回復改善に効果が現れることもあります。

3. KYB (Know Your Body) 健康自主管理

病気の原因や治療法、治療に必要な環境や生活方法、その他必要なことを患者さん及びそのご家族が十分理解し、自己管理していくことが分子整合栄養医学では必要です。サプリメントや食物は、摂り方や調整が大事なものとなってきます。

激しく労働や運動をした時、体調が悪い時、季節の変わり目や環境の変化、体質や病気などで、本来、摂取すべき栄養や薬は異なるものです。薬剤をきちんと飲めば治ると指導する一般の医療と異なっている点は、この点が多いのですが、多くの患者さんはこの調整が苦手です。したがって、管理栄養士や医師に指導アドバイスを受けながら、自分の体質と病気を理解し、周囲の環境に合わせて調整しながら、自分の健康を獲得していくことが必要なのです。

B. 患者さんへの対応方針

1. 院長及びスタッフと患者さんの関係は対等です。

上下関係は、適切なコミュニケーションを阻害します。医師やスタッフも一方的な指導やアドバイスをしないように注意していますが、患者さんの無理な注文にも対応しないようにしています。それらは、結局は相互のコミュニケーションを阻害し、治療や健康管理にも不適切なものとなります。

遠慮なく治療上の質問をしてください。但し、以下のようなことについては対応できないことをご了解ください。

- ① 午前午後の終了時間頃に来て、多くの質問や対応を要求する。
- ② 当院の診療方針に従わず、自分の治療上の疑問だけを知ろうとする。
- ③ 攻撃的・批判的な言動を繰り返す。

2. 患者さん個人にあった治療上の情報を提供し、わかりやすく説明します。

検査の理由とその結果、それから判断される治療方針などを医師及び管理栄養士が説明します。治療結果の説明に、ご家族が立ち会うことを求める場合がありますが、それができない場合には、その後の治療や検査を進めないこともあります。患者さんの状況によっては、ネット、ファックス、文書による情報提供を当院が認める場合もあります。

来院時の診察や説明に時間が掛る場合があります、体調を悪くされたり、興奮する方もおられます。休憩室なども備えておりますので、遠慮なくご相談ください。また安価な宿泊室もありますので、前日に来て診察を受けることもできます。

3. 病人であることの自覚がない人には誰も対応できません。

ご家族が説明なしに患者さんを当院にお連れする場合がありますが、私どもはホームページや書籍によって当院の治療方針や病気の原因を説明しておりますので、ご了解の上、診察を受けてください。場合によっては、治療上の自己管理が難しいこと、治療費が高額になること、時間が掛ることなどがあり、ご本人には不本意なことがあります。強引な治療は家族関係に支障をもたらしますので、お勧めできません。医師及びスタッフが説明に協力することはできますが、患者さんご本人が、当院の方針に同意し治りたいと思わなければ、治療を進めることはできません。

4. 患者さん同志、スタッフとの交流

マリヤ・クリニックでは、治療の会や様々な企画を通して患者さん同志やスタッフとの個人的交流の機会を提供しています。他の患者さんの体験や治療経過を知ること、健康の自主管理に非常に有効です。

5. 患者さんへの研修の提供

カウンセラーによる初回無料カウンセリングやコミュニケーション講座、乳幼児栄養相談・講習会、栄養講座、その他患者さん向けに研修の場を提供しています。

6. 充実した施設と管理

待合室には、4人用テーブル、子供用のコーナーや絵本、大人用の貸出図書があり、自閉症や精神的な症状を持った方や諸事情のある方向けの特別待合室も整備しております。感染症の方向けには、それぞれ別に待合室が用意されており、クリニックに来て感染した、ということがないように配慮されています。

7. 本やホームページを通して治療情報をお知らせします。

本の出版、雑誌への投稿・取材、クリニックニュース、ホームページを通して私達の治療の内容をお知らせしてきました。今後も、医学論文なども含めて啓発していく予定です。

《 診 療 時 間 》

月曜～金曜（午前8時30分～12時10分、午後2時30分～5時30分）

土曜（午前8時30分～12時10分、午後2時～4時）

休診日 木曜、日曜、祝日、年末年始

- 各種健康保険取扱機関
- 介護保険取扱機関
- 結核予防法指定機関
- 身体障害者認定医
- 各種健康診断
- 生活保護指定機関
- 特定疾患取扱機関
- 自立支援医療機関
- 小中台小学校校医
- 栄養療法(分子整合医学)



（携帯サイトへ）

「診療の流れ」

マリヤ・クリニック

